



プレス発表資料

平成 29 年 7 月 27 日
秋 田 大 学

秋田大学大学院医学系研究科、世界トップクラスのがん専門機関である テキサス大学 MD アンダーソンがんセンターと Memorandum of Understanding (MOU) を締結 7 月 31 日、締結式を開催

がんの予防や治療に関する共同研究を進めるため、秋田大学大学院医学系研究科（研究科長：尾野恭一）は米国・テキサス大学 MD アンダーソンがんセンター（総長：Marshall Hicks（マーシャル・ヒックス））と MOU を締結することになりました。

MD アンダーソンがんセンターは、がんの治療、研究、教育等を専門とする世界最大規模のセンターで、アメリカニュース&ワールドレポート「ベストホスピタル」のがん治療部門で全米 1・2 位を獲得し続けております。

過去にも多くのがん治療を開発、世界各国でその治療法が取り入れられるなどの実績があるがんセンターです。

秋田県はがん死亡率が全国的に見ても高い水準にありますが、最先端のがん研究に秋田大学医学系研究科が注力することで、予防等に対する理解・関心も高まっていくものと考えます。

7 月 31 日は同センターの Oliver Bogler（オリバー・ボグラ）副総長が秋田大学を訪問。同締結式に臨むほか、臨床腫瘍、化学療法、緩和ケアセンターなどのカンファレンスや施設を視察し、意見交換を行います。

つきましては、締結式を次の日時に開催いたしますので、ご参集ください。

日 時：平成 29 年 7 月 31 日（月）15：00～15：10

会 場：秋田大学医学部管理棟 2 階会議室

出席者：国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科長 尾 野 恭 一
MD アンダーソンがんセンター副総長 Oliver Bogler

次 第：覚書内容の説明・署名

2 者代表挨拶

覚書披露・撮影

【お問い合わせ先】

国立大学法人秋田大学

医学系研究科・医学部総務課

担当：脇元

TEL：018-884-6005